

# 紫波総合PTA会報

岩手県立紫波総合高等学校PTA

IWATE Prefectural SHIWA Comprehensive Senior High School

令和5年度

01号

## CONTENTS

- PTA会長・学校長挨拶
- 令和4年度卒業生 合格・内定一覧
- 令和5年度PTA役員及び学級理事
- 高総体を終えて
- 事務局日より



## 新たな夢に向かって

PTA会長 齋藤美穂子

雨後の緑がいつそう色濃く感じられる今日のごろ、会員の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げますとともに、日頃よりPTA活動への参加、ご協力を頂き、心より深く感謝申し上げます。

本年度PTA会長に就任いたしました齋藤美穂子と申します。至らない点も多いかと思いますが、これまで精力的な活動で多くの実績を重ねてこられました歴代の会長の功績を無にしないように任期を精一杯やりぬこうと思っております。任期の間、皆様のご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。

さて、新型コロナが5類に移行し、日常のあり方はこれからまた大きく変わっていくと思えます。それまで当たり前だった日常が、本当に大切なものだったことを知り、人と人が対面で語り合うことがどんなに貴重なことなのかを実感しました。でも

この3年超の歳月で得た知識や経験が、団結力・協力し支えあう力を高められてきたのではないかと感じています。このような時期を乗り越えてきたからこそ、子どもたちがよりよい高校生活を目指していけるようなPTA活動をおこなっていききたいと思っております。

そのためには、日頃より先生方と保護者のコミュニケーションを積極的にとりながら、子どもたちが今、何を悩み、何を望んでいるのか、子どもたちが望んでいることを親としてどう理解していくべきかなど、PTA活動をとおして情報を共有し、緊密な連携を取り合っていきたいと思っております。子どもたちと共に夢を抱き、その未来につながるPTA活動にしてください。どうか積極的に活動に参加していただきませう、会員の皆様のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。



チマ・チョゴリ



ふれあいお茶会



第42回岩手県高校合唱祭



## 「御挨拶」

紫波総合高等学校校長 松田 隆宏

初めまして。4月に岩泉高校から赴任してまいりました松田隆宏と申します。どうぞ、よろしくお願いいたします。

改めまして、PTA会員の皆様には、日頃から本校教育活動への御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

4月6日の着任式・新任式で、整列している生徒たちの姿を目にし、そして、明るく挨拶を返してくれた時、新任地での生活への緊張と不安が一瞬にして消え去りました。翌7日には、紫波町長熊谷泉様をはじめ、同窓会長様、PTA会長様、PTA副会長様の御臨席のもと、入学式を挙行し92名の新入生を迎えることができました。本年度、全校生徒27名でスタートすることができましたことも、この上ない喜びであり感謝の念に堪えません。

本校は「知を求めこころ豊かにた

くましく」を校訓として「地域と連携し、期待に応え、貢献することによって信頼され続ける学校」を目指しております。様々な活動をとおして、より地域との結びつきを深め、地域独自の教育資源を活用して、紫波町唯一の高校として、存在感と魅力を高めていきたいと考えております。

さて、生徒たちですが、「To the future」を基本方針として掲げ、これまでの歴史・伝統を継承しながら、新しい取り組みを行い、一歩一歩前に進み、より素晴らしい歴史を刻んでいきたいという思いで学校生活を送っております。生徒会執行部を中心に朝の挨拶運動に取り組んだり、テレビニュースで放送されましたが、紫波中央駅で自転車競技部員がヘルメット着用の啓発活動をしたりと自発的かつ積極的な取り組みしております。

5月に行われました第75回岩手県



高等学校総合体育大会におきましては、本校自転車競技部男子がトラック競技、ロード競技とも6大会ぶりに総合優勝を果たしました。また、6月の第55回東北高等学校対抗自転車競技選手権大会では、3年藤澤勇聡ゆうそうさんがロード競技で優勝し、同じく3年奥野真広まひろさんがスプリント競技で第4位の結果を残し全国大会への切符を手にしております。全国大会での更なる活躍を期待しております。その一方で、部員数不足により合同チームで大会に臨んだ部もありました。結果はともあれ、それぞれのチーム、生徒一人ひとりが悔いのない戦いをしてくれたものと信じております。

結びに、保護者の皆様には引き続き本校PTA活動への御理解と御支援をお願いいたしますとともに、PTA活動への多数の御参加をお願い申し上げます。挨拶といたします。



スポーツ大会での黒板アートコンテスト

**【令和4年度卒業生 合格・内定一覧 (令和5年3月31日現在)】**

**【大学】**

- ・岩手大学 理工学部 物理・材料工学科
- ・東北学院大学 経済学部 経済学科
- ・富士大学 経済学部 経済学科
- ・文京学院大学 外国語学部 英語コミュニケーション学科
- ・盛岡大学 文学部 社会文化学科
- ・京都芸術大学 通信教育部 芸術学科

**【短期大学】**

- ・東京交通短期大学 運輸科

**【文部科学省管轄外の大学校等】**

- ・岩手県立産業技術短期大学校
- ・いわて林業アカデミー
- ・北上コンピューターアカデミー(3名)

**【専門学校等】**

- ・大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校盛岡校
- ・北日本医療福祉専門学校
- ・専修大学北上福祉教育専門学校
- ・花巻高等看護専門学校(2名)
- ・盛岡医療福祉スポーツ専門学校(2名)
- ・盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校
- ・盛岡ペットワールド専門学校(3名)
- ・仙台ウェディング&ブライダル専門学校
- ・ファッション文化専門学校DOREME

**【管内就職】**

- ・(株)いわちく
- ・(株)佐藤政行種苗
- ・(株)三和ドレス
- ・(株)トヨタレンタリース岩手
- ・(株)ベルジョイス(6名)

- ・(株)三ツ星商会
- ・JR盛岡鉄道サービス(株)
- ・社会福祉法人幸星会 特別養護老人ホームカーサ南盛岡
- ・社会福祉法人 紫波会(3名)
- ・白石食品工業(株)
- ・日清医療食品(株)北東北支店
- ・日本オイルターミナル(株)盛岡営業所
- ・日本通運(株)盛岡支店
- ・北映商事(株)(オートボックス)
- ・みちのくコカ・コーラボトリング(株)
- ・盛岡セイコー工業(株)(3名)
- ・(有)ケーシン
- ・(有)パールドライ
- ・ワタキューセイモア(株)盛岡営業所

**【管外就職】**

- ・医療法人ハピネス
- ・(株)小田島組(O2グループ)

- ・キオクシア岩手(株)(2名)
- ・社会福祉法人大谷会 特別養護老人ホーム アイリス花巻
- ・社会福祉法人 松園福祉会花巻あすかの杜
- ・(株)東北タチバナ

**【県外就職】**

- ・(株)ASAP※
- ・(株)AHB※
- ・(株)サンデー※
- ・(株)東北ニチレイサービス※
- ・(株)ニチイ学館※
- ・(株)平山東京支店※
- ・第一貨物(株)※
- ・日立物流ダイレックス(株)※
- ・山崎製パン(株)

※本社所在は県外であるが就業場所は県内の事業所

# 高総体を終えて

## 硬式野球部

部長 2年A組 芦荻 悠也

今年の硬式野球部は、金ヶ崎、前沢、岩谷堂と連合チームを組みました。夏の県大会一勝を目標に、日々の練習や、練習試合に臨んできました。紫波総合高校としては、昨年の7月に3年生が引退した後は、今年の3年生の佐藤汎さん、2年生の千田琉斗君、似内龍昇君と私の4名で活動をしていく予定でしたが、昨年12月と今年の6月にマネージャーが入り野球部は6名となりました。6名全員で基礎練習を中心にトレーニングを続けてきました。少ない人数ではありますがきびしく、時に楽しく活動ができたと思っています。3年生の佐藤汎さんは野球を始めてまだ一年弱ですが、とても努力して僕たち後輩を引っ張ってくれています。また、学年に関係なくお互い



注意し合える良い関係を作れていると思っています。7月の大会は3年生にとつて最後になるので6名力を合わせ、まずは一勝を目標にがんばります。

## 男子バレーボール部

部長 2年C組 伊山 七星

私たち男子バレーボール部は高総体で1勝出来るように日々練習を頑張ってきました。3年生がいらない中、2年生が中心となって活動しています。大会は、1回戦で負けてしまいましたが、部員全員が課題を見つけられ、成長のきっかけになりました。

日々の部活では、高校から始めた人が多いということもあり基礎練習を中心とし、その中でそれぞれの武器を磨いていくという方針で活動していました。

しかし、今まで試合で1勝もしたことが無く、どうしたものかという悩み、顧問の先生からの



提案で大会後ミーティングを開くことになりました。そこで、顧問の先生や部員と相談し、新しい練習メニューを考えたり練習試合を組むなどして新しい事に取り組んでいこうという方針が決まりました。

まだ自分たちは、1年生と2年生しかないため、引退する人がいません。残り1年の時間で成長し、1勝出来るよう頑張っていきます。

## 女子バレーボール部

部長 3年C組 藤澤 稀空

私たちは、高総体に向けて日々の練習を頑張ってきました。惜しくも1回戦で負けてしまいましたが、一人ひとりが練習の成果を発揮することが出来たと思います。

私たちは負けても笑顔でいることが大切だと思いつながら試合をしました。相手がどんなに強くても気にせず笑顔で自分たちのペースを大切にしながら、バレーができたと思います。相手は盛岡二高で圧倒的に差がある相手に対し崩すことが出来たサーブを磨いていこうと思えました。

高総体が終わって3年生が2人抜けて、3年生2人、2年生4人、1年生2人になった新体制の今では、9月に行われる選手権大会に向けて部活に取り組んでいます。選手6人と他の学校より断然少ない人数ではありますが、みんなで協力して頑張っています。高総体でミスが多かったサーブカット、声かけを中心に先生との見合いが少なくなるように練習してい

ます。選手権大会では3年生は県大会出場が出来なくなりました。最後の大会は笑顔で引退して、1・2年生に引き継いでいきたいと思います。



## バスケットボール部男子

部長 3年A組 小田 天牙

今回の高総体に向けて日々の練習を頑張ってきました。一回戦で負けてしまいましたが、一人一人が練習でやってきたことを試合で発揮することができたと思います。

私たちは、あまり身長が高くないのでアウトサイドのシュートや速攻で点数を決めまし







を惜まず支えてくれた3年生と、最後まで一緒に頑張ってくれた2年生には感謝しかありません。大きなミスをしたり、上手く行かず辛いこともあつたけれどとても楽しかったです。やる気に満ち溢れた

1年生を迎え入れ新体制を築いた今、誰ひとり欠けることなく皆で頑張つてほしいし、私達3年生も弓道から得た貴重な経験を活かし、新たな目標に向かって頑張りたいと思います。

## 陸上競技部

部長 2年A組 小笠原瑠星

僕達陸上競技部は、自己ベストを更新し、他校にも負けないタイムを出す為に日々練習を続けてきました。緊張していた反面、大会での自己ベストの更新に期待していた側面もありました。しかし、大会では思ったような走りができず、おまけに自分たちのタイムを更新することができませんでした。なので僕らは今回のことを反省し、普段の練習を見直し、次の大会でより良い走りができるようにしなければならぬと、大会で負けてしまったときにそう強く思いました。

これからも、さらに大会が続きます。そんな中でもタイムをたくさん更新し続け、他校にも負けないようにこれからも全力で頑張っていきたいと思います。

## 柔道部

部長 3年D組 佐々木駿太



柔道部は3名の部員で活動しています。初心者の転部もあり、技術・知識の不足から本格的な練習があまりできませんでした。日々の練習はウェイト・トレーニング、城山までのランニングを主にやってきました。時々同級生や



他の部の生徒と一緒にトレーニングをすることもあり、苦しい中でも楽しみながら続けることができました。私自身転部して途中で

ら柔道を始めました。技術は全くありませんが、毎日のトレーニングを仲間と共に続けることでパワーとモチベーションを向上させることができたと思っています。

## ハンドボール部

部長 3年A組 成田 寿輝

私たちは、高総体に向けて日々の練習を頑張ってきました。

惜しくも一回戦目で負けてしまいました。が、一人一人が練習の成果を発揮することができたと思います。

僕たちが1年生の時から人数は少なく、他校と合同チームを組んで、練習をしてきました。大変なことも多くありましたが、それらの経験があったからこそ今のチームがあると思っています。2年生から新チームになり、他校と合同チームを組み、社会人の方々と一緒に練習をする機会にも恵まれました。技術面でとても向上できたと感じています。3年間の活動の中でご指導いただいた先生方、先輩、後輩全ての方々には感謝の気持ちでいっぱい입니다。



## 事務局だより

令和5年度も新体制のもとで始動し、はや4か月が経とうとしています。コロナによる規制が緩和され生徒の活動の範囲も広がっております。5月には高総体が行われ、出場した部長からの大会報告を今号で掲載させていただきました。6月下旬にはスポーツ大会、7月からは高校野球、10月には紫鷲祭(文化祭)が行われます。生徒が安心、安全に、かつ楽しく学校生活を送れるように教職員一同サポートしてまいります。機会がございましたら保護者の皆様もお子様様の活動の様子を見ていただきたいと思います。



本校の様子をnote.comでも発信しております。是非ご覧ください。

<https://shw-hs.note.jp/>